

「デジタルコードレス電話の新方式」の技術的条件に関する調査の進め方

「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」（諮問第2009号）に関する調査事項について委員会が調査検討のために必要とする情報を収集し、委員会の審議を促進させるために「コードレス電話作業班」を設置することとする。

1 技術的条件を調査するための前提条件

(1) 対象周波数

現在我が国において、デジタルコードレス電話に使用されている1.9GHz帯とする。

(2) 被干渉・与干渉システムの範囲

(1)に掲げる周波数帯及び近接周波数帯のシステム等を被干渉システムとして調査を行うこととする。

2 調査事項

1.9GHz 帯デジタルコードレス電話の新方式の導入に向けて、利用イメージ、国際標準化動向、1(1)に掲げる周波数帯の利用状況等を考慮しつつ、以下の事項を調査・検討。

(1) 新方式の募集、提案

(2) 利活用方策、普及予測等

(3) 1.9GHz 帯において使用されている既存デジタルコードレス電話並びに近接する周波数帯に存在する被干渉システムとの共用条件、必要な技術的条件等

(4) 電波防護指針への適合等

(5) 上記以外の事項についても、国際標準化動向、需要動向等を踏まえ、必要に応じて技術的条件に係る調査を行う。

3 当面のスケジュール

別紙のとおり。

4 その他

審議に資するため、本委員会において、上記2の調査事項について広く意見募集の機会を設けることとする。

情報通信審議会 情報通信技術分科会 小電力無線システム委員会
 デジタルコードレス電話の新方式の技術的条件の検討 作業スケジュール

年月	分科会・委員会	作業班
平成 21 年 11 月	11 月 9 日 委員会 検討開始 11 月 24 日 分科会 検討開始報告 方式提案募集 (方式募集期間 12 月 24 日まで)	
12 月	12 月 14 日 委員会 ・方式提案 (その 1) ・作業班検討報告	12 月 2 日 第 1 回作業班 ・審議案件の確認 ・審議体制、役割分担等の確認 ・方式提案 (その 1) 12 月 11 日 第 2 回作業班 ・干渉検討の条件確認 ・コードレス電話の国際動向 12 月 24 日 第 3 回作業班 ・共用検討等
平成 22 年 1 月	1 月上旬 委員会 ・方式提案 (その 2) (前回以降新たな方式提案希望がなければ、委員会を開催しない。) 中旬 意見陳述募集開始	1 月上旬 第 4 回作業班 ・方式提案 (その 2) ・共用検討等
2 月	2 月中旬 委員会 ・意見陳述 (意見陳述希望がなければ、委員会を開催しない。) 下旬 委員会 ・作業班検討報告 ・委員会報告案のパブコメ	2 月上旬 第 5 回作業班 ・作業班報告の検討等 中旬 第 6 回作業班 ・作業班報告の取りまとめ
3 月	3 月上旬 パブコメ開始 (意見募集期間 4 月上旬まで)	
4 月	4 月中旬 委員会 ・報告書取りまとめ 4 月下旬 分科会 ・一部答申審議	4 月上旬 第 7 回作業班 ・パブコメの結果等の検討